

無所属 尼崎市議会議員

すだむつみ
「須田和のわくわくねっと」ニュース

特集：東日本大震災被災地報告

2011（平成23）年8月 第7号

発行元：須田和とわくわくねっと 発行責任者：須田和^{むつみ}

連絡先：〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 尼崎市議会「緑のかけはし」議員室
電話：06-6489-6950 / FAX：06-6489-6951
e-mail: mutsumi.suda@energy.ocn.ne.jp
ブログ: http://blogs.dion.ne.jp/suda_wakuwaku/

被災地報告を含めた増ページでお届けします

こんにちは 須田 和（すだむつみ）です。昨年に勝るとも劣らない暑さが続いておりますが、みなさまが、健康でお過ごしになっておられますよう、心からお祈りしています。このニュースは応援してくださっている方や名刺交換をした方などに郵送し、市内一部の地域には直接お配りしています。

ご感想や市政のこんなことがわからないなどの質問・相談を上記、メールやFAX、電話などでお気軽にお知らせください。十分にお伺いした上、一緒に調査などに取り組みたいと思っております。。



6月議会一般質問で登壇中の須田和です
（議会事務局が記録のため撮影されたもの）

ページ	内 容
2・3	被災地報告/報告会
4	主な活動記録（議会委員会以外） はてな 議会用語
5	3月議会6月議会での発言 傍聴に来ませんか？
6	9月議会の予定 メッセージ

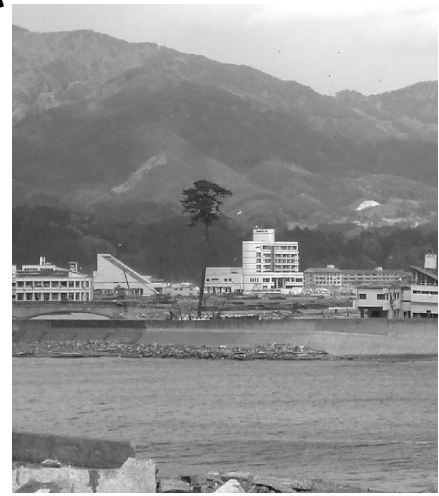
被災地へ・・・避難所で聴き取り・支援活動参加

3月11日午後2時46分 東日本大震災 死者・行方不明者 2万8505人 (8月13日警察庁発表)

被災されたみなさまへ離れていてもその心に寄り添える そんなサポートや応援ができないか…もまた、**尼崎市を大規模な天災がおそったら…避難所は？要援護者への対策は？**

阪神淡路大震災の被害、身近で失われた尊い命から学んだ経験を持つ者には、何かをしたい、できることは何か？と自分に問う日々でもありました。須田和は5月14日から16日、**仙台市、盛岡市のNPOが女性の被災者の個々の声を聴きとりながらそのニーズに懸命に応える活動、仙台市男女共同参画センター、もりおか女性センターの支援事業を見聴きしました。避難所の設備や必要な物資について女性の声が届きにくい状況にあり、たとえば紙おむつや下着はたくさん届いていますが、サイズなどはニーズには合わない偏りがあります。口々に「だいじょうぶ」「十分です」とおっしゃいますが、そうではないのです。**

▶ 応援グッズを女性に配るお手伝いをしました (5月14日大船渡市)



▲ 7万本の松原で1本残った松

▼ 防球フェンスで仕切りをした避難所(5月15日 気仙沼市 須田撮影)



(5月14日 陸前高田市 須田撮影)



更衣室やトイレ、授乳、洗濯物干し場、生活するスペースの仕切りなどの女性特有の要望がかなうかどうかは、日頃からその地域において女性がどれくらい決定する立場に参画しているかによるものだと実感しました。また、男性たちはこんな時だから自分がしっかりしなければならないと、がんばりすぎておられないか。弱音や愚痴もいえるような人間関係も大切ではないかと考えるものがありました。役所の中だけでの話し合いではこぼれおちていくかもしれない市民の声、要援護者*、女性や子どもたちの本音のニーズを、今後も聴きとって支援の方法を考えたいと思います。民間のノウハウやアイデアをもっと被災地のまちづくりに活かせるような、そしてきずなを大切にしたい支援を考えることは、**尼崎市の防災対策にも活かせるはず**です。

*高齢者世帯、要介護者、障がい者、難病患者、妊婦、5歳未満の乳幼児、日本語に不慣れな外国人といった災害時に1人で避難が難しい住民のことです。

報告会を行いました

- 須田和、高原周治先生（小児科「高原クリニック」院長/尼崎市医師会会長）と川中大輔さん（シチズンシップ共育企画代表）の3人の報告者による、異なった視点での被災地活動報告を開催しました。見聴きした被害の実状をそれぞれが語りました。まちの輪郭がまだ残っていた阪神淡路大震災とは全く異なる津波のすさまじい威力、肅々と生活立て直しのために耐えている被災者の様子、支援者も疲れていないだろうか…など共通する想いはたくさんありました。
- 須田和は個別のニーズに応える「支援物資デリバリーケア」（盛岡市）、避難所の女性の洗濯物を預かり仙台市内の登録ボランティアが自宅で選択する「せんたくネット」などNPOによる活動、また避難所の役割では、女性に特に負担がかかっている状況などを伝えました。高原先生は石巻市での診療活動…けが人よりも慢性病が悪化された方が多かったことなど、川中さんは復興へのまちづくりに中高生の若者たちも参加するワークショップをして、市民の提言をまとめたことを語られました。
- 参加者にも被災地支援をしてきた方が多くその体験を共有することができました。自分で見聴きしたことを言葉で伝える、生の体験を聴き、考えるという有意義な機会だったと感想が寄せられました。 <ご希望がありましたら、いつでも報告させていただきます。遠慮なくお声をかけてください>

第1回報告会

6月17日19時～ ▶

トレピエ 参加者 59人



◀第2回報告会7月5日19時～ 尼崎商工会議所
参加者 28人

●尼崎市は「信頼関係を構築し細やかな対応を行っていくため、気仙沼市に対して長期的で継続的な支援を行っていく」としています。厚労省の要請で保健師が2名事務職が1名交代で仮設住宅や在宅被災者を巡回、健康指導を、また関西広域連合として事務職が2～3名、行政の業務応援で約1週間ずつ派遣されています。8月20日現在、尼崎市職員の長期の派遣や退任した元職員の派遣はまだ行われていません。4月初旬には稲村市長が、8月には副市長が訪問し、気仙沼市長らと協議されました。財政難や職員減の中、尼崎市が復旧から復興へ向かう気仙沼市にどんな支援をするのがよいか、よく知り、提案もできるようにしたいと思います。

議会・委員会
以外の
主な活動記録

「須田和の日記」に
書いています。
どうぞ 一読ください。

[http://
blogs.dion.ne.jp/
suda_wakuwaku/](http://blogs.dion.ne.jp/suda_wakuwaku/)

2011年4月～8月

4	1	尼崎市伊丹市消防指令センター運用開始式
	8	立花西小学校入学式
	11	双星高校開校式・入学式
5	12・13	地方自治経営学会研究大会（明治大学/東京）
	14～16	被災地へ（宮城県仙台市、東松島市、名取市、気仙沼市、岩手県大船渡市、陸前高田市） → 2, 3ページ参照
	30	（財）総合文化センター理事会
6	5・7	近松賞「蛍の光」（ピッコロシアター）
	11	「災害・復興と男女共同参画シンポジウム」（日本学術会議/東京）
	17	被災地報告会（トレピエ） → 2ページ参照
	18	「被災地の子ども・子育て支援」（世田谷区）
7	5	被災地報告会（尼崎商工会議所） → 2ページ参照
	9・10	ワークショップ「ジェンダー平等政策」（婦選会館/東京）
	13	ばらボランティア活動（大井戸公園）
	21	シンポジウム「震災復興と統計」（航空会館/東京）
	26	富松薪能（富松神社）
	27	「SO尼崎プログラムを支える会」設立総会（小田地区会館）
	28	男女共同参画審議会（トレピエ）
	30	東日本大震災チャリティ映画上映会（トレピエ）
	31	稲村和美市長後援会「未来へつなぐ尼崎の会」設立総会
8	4	経済環境市民委員会視察（卸売市場・園田競馬場）
	6	「被爆体験を語る」（上之島総合センター）
	11	「女性と政治参画」講師（兵庫県立男女共同参画センター）
	21	「ひょうご子育てフォーラム」（兵庫公館）
	26	（財）尼崎市健康医療事業財団（ハーティ21）理事会



すだかつみ
須田和も
あらためて
考えました

はてな？ < 議会用語 Q&A >

今まで市議会や役所でよく使われる専門用語や短縮語について取り上げ、たくさんコメント、感想をいただきました。施設、機関、事業、行政用語が、それほど長くなくても短縮することが多いのには驚いています。「ジンカン」(人事院勧告)、「シンサイ」(新規採用)、「アマカン(あまかん)」(尼崎で観光という事業名)、「トケイシン」(都市計画審議会)、「イチアマ」、「タチニシ」…まだまだあります。

さて、今回は議会の用語についてご質問がありましたので、調べました。

Q 可決・否決と採択・不採択とはどう違うのでしょうか？

議会が意思決定することを議決といいます。議決のなかで、条例案のように、原案・修正案を可とするのを「可決」、×否とするのを「否決」といいます。そして、市民のみなさんから出された請願・陳情は、その内容が妥当であり、議会として賛同する場合は「採択」、賛同できない場合は「不採択」といいます。 <例>議長「賛成多数で、原案通り可決しました」

須田和 議会での発言報告 3月・6月

3月 議会	予算特別委員会 総括質疑	<p>●認定こども園、つどいの広場、就園奨励補助金、ファミリー世帯持家取得資金利子補給制度、母子家庭の就労支援</p> <p>●第2次男女共同参画計画とDV対策基本計画について</p>
6月 議会	本会議 一般質問	<p>●男女共同参画の視点を踏まえた被災者支援、災害時の避難所設置、尼崎市の気仙沼市への支援について</p>

傍聴に来ませんか



<尼崎市議会議場 本会議中の風景> 6月議会で須田和が登壇中。傍聴席の一番上から撮られたものです。後ろ姿が議席、写真上部の左右が理事者(市長・副市長・局長)や議会事務局職員。左側の最前列右端が稲村和美市長。女性理事者はもうお一人、右側最前列左端、教育委員長です。

- 平日の昼間ということで、「傍聴したくてもできない」という方もおられます。また「気おくれしてしまう」「難しくてわからないのでは?」という声も。もし、インターネット環境が整っているならば、当日の生中継でも、また録画でも視聴できます。検索 ➡ [尼崎市議会議会中継](#)
- 須田和にお電話いただければ、傍聴の申込時間や受付場所、段取りなどをわかりやすく説明いたします。お誘い合わせのうえ、9月議会の須田和の一般質問を聴きにおいでください(決定は9日です)。

⚠ 議会をもっと身近に、気軽に傍聴に行こうと思えるように… た。たとえば、休日や夜間、また地域への出前議会など、傍聴できる機会を増やす取組が進んだら、みなさんにとっては、身近に感じられるのではないのでしょうか。また、議場の傍聴者にも、ネット上視聴者にも、この議会では何をどうする予定であるか、今までの進捗状況など、わかりやすい導入説明がなされたら… 誰にも関心を持っていただけるのではないのでしょうか。

9月議会の予定 9月6日～10月7日

* 下記の会議はすべて傍聴できます・8月末現在の予定です

6	火	10:00～	議会運営委員会
9	金	16:00～	議会運営委員会(質問の取扱い)
13	火	10:00～	議会運営委員会
		10:30～	本会議(市による提案理由説明)
14	水	10:00～	本会議 一般質問
15	木	10:00～	本会議 一般質問
16	金	10:00～	本会議 一般質問
22	木	決算特別委員会 (一般・特別会計)(企業会計)	
26	月	決算特別委員会 (一般・特別会計)(企業会計)	
27	火	決算特別委員会 (一般・特別会計)	
28	水	10:00～	議会運営委員会
30	金	10:00～	経済環境市民委員会
		10:00～	文教委員会
3	月	10:00～	建設企業委員会/健康福祉委員会
4	火	10:00～	総務消防委員会
7	金	本会議(委員長報告、採決)	

須田も一般質問に登壇したいと思っています。9日に決定します

須田が出席します

- 現代演劇の戯曲賞「近松賞」。第4回大賞受賞作品「蛍の光」を観劇しました。尼崎市内の団地を舞台に夫婦、ご近所、幼なじみという平凡な関係の中の複雑な心理劇を楽しむことができました。
- 須田和のブログで最もアクセスが多かったのは5月14～16日。被災地から夜に携帯電話から送ったものです。<一部抜粋>「大津波が襲った陸前高田市のまちの様子。例えば映画で、考えうる限りの惨状のまちを作るとしても、到底思いつかない、想像をはるか超えたものでした。短時間訪れるだけの、よそ者の私には泣く資格もないのだ、と自分に言い聞かせていたにもかかわらず、走る車の中で、ため息と泣くばかりでした…」
- 9月初旬に気仙沼・仙台市を再訪します。民間の女性たちの思いや尼崎市の女性との交流などの可能性も視野に入れ、活動するつもりです。
- 7月から1年間、経済環境市民委員を務めます。協働のまちづくり、ごみ、環境、文化、人権啓発、公害、産業振興、競艇などについての調査や議案、陳情等を審査する委員会です。よろしくお願いします。

